

赤十字防災セミナー実施要項

近年、日本各地で想定を超える自然災害が発生していますが、災害の規模が大きくなるほど外部からの支援で救える命は限られてきます。

日本赤十字社は赤十字防災セミナーを通じて、地域の「自助」と「共助」の力を高めることで、地域住民の方々自らが、災害からいのちを守り、被災に伴う心身の苦痛を軽減することを目指しています。

- 1 対 象 地域住民（自治会、町内会等）等
- 2 内 容 別紙防災セミナープログラム一覧のとおり
- 3 講習時間 9：00～17：00の間で各プログラムに応じた時間
※上記時間以外または土日祝祭日を希望する場合は要相談。
- 4 受講人数 10人～30人程度
- 5 会 場 依頼団体の指定する会場
- 6 指 導 者 日本赤十字社職員及び赤十字ボランティア
- 7 教材費等 無料。
ただし、非常炊き出しを希望する場合は、各地区分区に整備されている炊き出し釜を使用し、米、容器及びプロパンガスを依頼団体（参加者）にご準備いただきます。
プロパンガスの準備が難しい場合は、支部で準備のうえ後日費用を請求いたします。
- 8 申込方法 依頼団体は、開催日の2ヶ月前までに日本赤十字社大分県支部あて連絡をして仮予約のうえ、別紙様式により開催日の1ヶ月前までに同支部へ申請書を提出してください。
※地域赤十字奉仕団は各地区分区（市町村）の赤十字窓口を通して申請してください。